

## 信頼される議会づくり

小清水町議会議長 坂田秀昭



新年あけましておめでとうございます。昨年、本町は開町100年という大きな節目の年を、式典や様々な行事を通じて、町民の皆様と祝つとともに、希望に満ちた未来への第一歩を踏み出す年となりました。

一方、春先の降雨、融雪水による住宅などへの浸水被害のほか、9月に発生した北海道胆振東部地震は、道内に大きな被害をもたらしました。被害に遭われた皆様にお見舞い申し上げますとともに、少しでも早い復旧・復興を願い本町からも職員を派遣して支援をいたしました。本町においても大規模停電の発生など大きな影響がありましたが、これらの対応を通して、日頃からの災害に対する備えの重要性と「災害に強いまちづくり」の必要性を改めて強く認識いたしました。

基幹産業である農業は、6月中旬かの天候不順により作柄は非常に心配

す。

新年あけましておめでとうございます。町民の皆様におかれましては、希望に満ちた穏やかな新春をお迎えのことと、心よりお慶び申し上げます。

また、日頃より議会活動に対しまして深い理解と多大なご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

昨年は、開町100年という大きな節目を迎えて、「NHKのじ百選」を皮切りに、「記念式典」や「フォトコンテスト」など、様々な催しを町民の皆様と祝つとともに、未来への誓いを胸に新たな一步を踏み出した記念すべき年となりました。

一方、9月6日未明に発生した胆振

東部地震は、大規模な土砂崩れや家屋の倒壊、液状化現象を引き起こすなど甚大な被害をもたらしました。また、発電所が被災したため道内全域が長時間にわたる停電に見舞われ、日常生活や交通網が混乱状態に陥ることもなく、酪農家が大量の生乳を廃棄する状況に追いやられるなど、これまで経験したことのない異常事態に直面いたしました。改めて、自然の驚異と災害に対する備えの重要性を痛感させられた年でもありました。

新年あけましておめでとうございます。

町民の皆様におかれましては、希望に満ちた穏やかな新春をお迎えのことと、心よりお慶び申し上げます。

また、日頃より議会活動に対しまして深い理解と多大なご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

昨年は、開町100年とい

う。

新年あけましておめでとうございま

す。

町民の皆様におかれましては、希望に満ちた穏やかな新春をお迎えのことと、心